



「相談支援ファイル」の具体的な書き方は？

- (1) 「相談支援ファイル」のNo.1～No.3までは、保護者が記入します。
「相談支援ファイル」のNo.4は園・学校が、No.5は学校が記入します。

No.1 プロフィール表

No.1 プロフィール表 <四日市市共通版>		作成年月日		〇 年 〇 月 〇 日			
		更新年月日		年 月 日			
		更新年月日		年 月 日			
ふりがな	〇〇〇〇 〇〇〇〇	学校・園名					
名前	〇〇 〇〇〇	性別	歳・学年	生年月日			
住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 四日市市〇〇町〇丁目〇〇番地の〇						
電話番号	自宅: TEL (059) 〇〇〇-〇〇〇〇 携帯: 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇						
家族構成	続柄	名前	職業・学校(学年)等	特記事項			
		〇〇〇〇	会社員	・父親が〇〇へ単身赴任中である。			
		〇〇〇〇	パート勤務				
		〇〇〇〇	〇〇中学校2年生				
		〇〇〇〇	〇〇保育園年少				
生育歴	出生時	在胎期間・出産の状況 未熟児					
		体重	2300g	直後の病気	(無)・有 ()		
		参考となる事項					
	乳児期	ことばの始め	〇 ヶ月	歩き始め	〇 ヶ月	首すわり	〇 ヶ月
		病気等	(無)・有 <病気・事故> ()	参考となる事項 ・1歳半健診で有意言語が少ないことを指摘される。 ・3歳健診で、〇〇病院を紹介され、〇〇の検査を行い、〇〇と診断される。			
幼稚園・就学前履歴	就園・就学前履歴	※いずれかに〇(カッコ内記入) 在宅・通園施設 ()・() 保育園・(〇〇〇) 幼稚園					
		病気等	(無)・有 <病気・事故> ()	参考となる事項 ・市の教育委員会の就学相談を受ける。			
	入学履歴	※いずれかに〇 () 通常学級・特別支援学級・特別支援学校					
		病気等	(無)・有 <病気・事故> ()	参考となる事項 ・令和〇年就学支援委員会で「通常学級」の判断を受ける。			
	アレルギー	(無)・有 ()					
相談記録(療育・訓練)	年齢	相談機関名	内 容				
		こども家庭センター	1歳半健診:言葉の少なさを指摘される。				
		こども家庭センター	健診で、〇〇の疑いを指摘され、〇〇病院を紹介される。				
		〇〇病院	〇〇検査を受け、〇〇と診断される。				
		〇〇発達センター	〇〇医師より〇〇療法による治療を受ける。				

※ 本シートは園児児童生徒のプロフィールであり、保護者が記述し、必要に応じて更新する。

No.2 プロフィール表(支援の記録①)

No.2 プロフィール表 支援の記録①		作成日		〇 年 〇 月 〇 日	
		作成日		〇 年 〇 月 〇 日	
将来の希望	乳幼児期	就園中	各期の目標		関係機関との連携や社会資源の活用
	幼稚園・就学前	入学期	・先生や友だちのかかわりを受け入れながら、一緒に楽しむことができる。		・〇〇病院の〇〇医師 (3歳10か月～継続中) ・こども家庭センターの〇〇保健師 ・U-8 ともだちづくり教室
		小・低学年	・少しずつ小学校の生活パターンをつかみ、毎日元気に学校へ行くとする。		・〇〇幼稚園の〇〇先生 ・U-8 まなびの教室 ・スイミング
		小・中学年	・友達に教えてもらったり、真似したりしながら一緒に活動することができる。 ・時間が経っても、学年相当の学習が理解できる。		・情緒等通級指導教室(2年生～5年生)
		小・高学年	・小集団の中で、自分の意思を伝えることができる。 ・時間が経っても、学年相当の学習が理解できる。		・スポーツ少年団(サッカー)
	中学校	中学校	・相手を意識して、その場に応じた話ができるようにする。 ・自分の予定を把握し、自分で判断して行動ができる。 ・支援を受けながら、苦手な〇〇(学習活動)にも意欲を持って取り組める。		・学習塾
		高校	・支援を受けながら通常学級で楽しく過ごすことができる。 ・自分の得意なところと苦手なところを理解し、できることを精一杯取り組むとする。		
		成人	・就労を見据えた進路選択をする。できれば、〇〇高校への通学。		
	成人	成人	・苦手なことには人に助けをもらいながら働くことができる。		

※ 本シートは保護者や本人の意向を十分に踏まえ、現段階における将来の希望を記述し、加筆・修正は随時行う。

記入すべき欄や記入の仕方がわからない時は、担任の先生等と相談しながら書いてください。(お子さんによっては書く必要がない項目もあります)

全ての欄を埋める必要はありません

<関係機関の例>

- ・病院・児童相談所・こども家庭センター
- ・保育幼稚園課・こども発達支援課
- ・育ち支援課・通級指導教室・学童保育所
- ・児童発達支援・放課後等デイサービス
- ・保育所等訪問支援・相談支援事業所・あけぼの学園
- ・障害福祉課・進学先・就労先 など

3 プロフィール表（支援の記録②）

No.3 プロフィール表（支援の記録②）

○歳	名前	○○○○		記入日	○年○月○日
○年				追記日	○年○月○日
本人の 願い	・友達と一緒に学び、安心して教室で過ごしたい。		保護者の 願い	・社会性を伸ばし、集団生活の中で楽しく生活してほしい。	
	・興味がある話ができる友達がほしい。 ・周りの子と同じように、様々な活動に参加したい。				
本年度の 目標	・学校生活の中で自分の役割を意識して過ごし、それを果たすことで自信を積み重ねる。 ・判断に困ったときの手だてをもつ。		支援の 手だて	・得意なことを活かし活躍できる場の保障(係活動)。 ・具体的に手段を示す。	
	・行事に向けて、周囲に助けをもらいながら、どんな準備が必要かを考えたり、準備を進めたりする。			・ワークシートの活用。子ども同士の情報交換。 ・キーマンになる友だち作り。	
現状・課題・支援目標・内容など					
関係機関の 具体的 支援・ 連携等	医療	・○○病院の○○医師のアドバイスを受ける。「アスペルガー症候群であり、対人的な交流がでず孤立しやすい傾向がある。いじめに発展しやすいため、注意が必要」とのことである。			○○病院○○医師 TEL○○-○○○○
	福祉	・精神障害手帳の取得を検討している。			保健所 保健予防課 TEL○○-○○○○
	教育	・教育センターの○○相談員に授業の様子を見ていただいた。「できるだけ長所を把握し、その長所を生かした指導をするように心がけるとよい」との助言を受ける。			教育センター 相談支援センター TEL○○-○○○○
	地域・ 余暇	・集団登校、一人下校、下校後、学童保育所に行く。 ・子供会に積極的に参加させ、友達との遊びや活動を通じて集団生活に親しませる。特に、同学年の○○さんとは気が合うので、彼を通して他の子どもとつなげるようにしている。 ・地域のサッカースポーツ少年団に入っている。			学童保育所○○-○○○○ ○○町子供会○○さん ○○-○○○○ サッカー少年団長○○さん ○○-○○○○
	労働				
	その他	・○○保育園保育士の○○先生は、本児を担当しており、本児の対応に詳しい。パニックになったときは、場所をかえてゆっくり話してやれば落ち着くとのことである。			○○保育園保育士 ○○先生 TEL○○-○○○○
診断 名等	○○○○			処方されている薬など	
	診断を受けた日 令和○○年○○月○○日				
	医療機関名 主治医				
手帳	療育手帳	有(無)	A1 A2 B1 B2	認定	年 月 日
	身体障害者手帳	有(無)	種 級	認定	年 月 日
	精神障害者手帳	有(無)	種 級	認定	年 月 日
発達 検査 等	検査の種類・結果 検査機関 (検査年月日)	津守式乳幼児発達検査 DQ63 育ち支援課 (令和○年○月○日)		検査の種類・結果 検査機関 (検査年月日)	WISC-Ⅳ FSIQ:○ VCI:○PRI:○WMI:○PSI:○ △△医院 (令和○年○月○日)
	検査の種類・結果 検査機関 (検査年月日)			検査の種類・結果 検査機関 (検査年月日)	
引継 事項	・医療や教育センターとの連携は継続していく。 ・少しずつ社会性はついてきたが、集団活動への参加には、まだまだ教師やキーマンになる友だちの存在が必要である。 ・WISCの検査は、保護者の希望で2年毎に受けてきた。SCからのフィードバックを指導計画に反映している。				

※ 本シートは関係機関との連携を中心に支援内容等を記入し、加筆や修正は随時行う。

目標や支援の手立ては、
担任の先生と相談して書いてください。

各欄は、必要に応じて自由に使います。

例) 上段：1年目

下段：2年目

引き継ぎ事項の欄は、年度末に、次年度に向けてよかった支援や特に気を付けてもらいたいことなどを、担任の先生と相談して書いてください。

(2)「レポートファイル」

乳幼児期（0～6歳）、小学校期（6～12歳）、中学校期（12～15歳）の3種類

例）小学校期レポートファイル

全ての欄を埋める必要はありません

小学校期レポートファイル
※全部書く必要はありません。必要な情報のみ書いてください。

記入日：平成 年 月 日
記入者： （本人との関係： ）

コミュニケーション	意思の伝達	<input type="checkbox"/> 言葉で伝えられる（単語・二語文・ <input type="checkbox"/> 独自の方法で伝えられる（身振り・絵カード・写真・ ※ 配慮が必要なこと
	理解	<input type="checkbox"/> 言葉での説明が理解できる <input type="checkbox"/> 独自の方法で理解できる（身振り・絵カード・写真・ ※ 配慮が必要なこと
	対人関係	<input type="checkbox"/> 集団に入ることができる <input type="checkbox"/> 一人であることが好き <input type="checkbox"/> 友達と楽しく遊ぶことができる <input type="checkbox"/> その他（ ※ 配慮が必要なこと
遊び	好きな遊び	どの遊びでも、どんな遊びをするのが好きですか？ ※ 配慮が必要なこと

苦手な遊び	<input type="checkbox"/> ひとり遊びが苦手 <input type="checkbox"/> 音が苦手 <input type="checkbox"/> 集団遊びが苦手 <input type="checkbox"/> 水が苦手 <input type="checkbox"/> その他（ ※ 配慮が必要なこと		
好きな勉強			
苦手な勉強			
その他の特徴（無・有）	何が起こったか？	どんな状態になるの？	かわり方
	①		
	②		
	③		
	④		
	⑤		

コミュニケーション・遊び・学習など、学校や関係機関に知っておいてもらうとよいことを書いておきます。

得意なこと・関心のあること

- ・勉強
- ・趣味
- ・遊び
- ・運動など

その他、参考になること（健康面など）

指導・支援に役立つ情報 <小学校>

年齢又は学年又は日付	特徴的なエピソード	具体的な対応支援	備考

書式のどこにもはまらなかったり、どこに書くか迷ったりした場合は、「指導・支援に役立つ情報」のページに書きます。

保護者はいつ書き加えていくの？

「相談支援ファイル」を関係機関に持参する際や、夏休みなどの長期休業中等、保護者の手元に「相談支援ファイル」が戻った時に、変更や書き加えをします。年度末には、担任の先生と面談をして、学校が書いた内容や、次年度への申し送り事項などを確認します。

【書き加えたり綴じたりしておくといいもの】

- ・医療機関受診履歴
- ・WISCⅣなどの発達検査結果
- ・通級指導教室での個別の指導計画
- ・U-8 参加時の記録
- ・医療機関及び民間の専門機関でアドバイスされたこと

「相談支援ファイル」に関する問い合わせ先

四日市市教育委員会育ち支援課 特別支援教育・相談グループ 電話 059-354-8285
四日市市こども未来部 こども発達支援課 電話 059-354-8064